

健康なかつがわ21（第二次）進捗状況

※現状値〇がった項目は今回改善したもの

分野	項目	策定時	年度	現状値	年度	目標値	年度	平成25年度 健康づくり事業の主な取り組み		
がん	①75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)	80.2	H22年	—		73.9	H29年	①発症予防 ・がん予防講演会の開催 ・肝炎ウイルス検査費用の公費助成 ②がん検診受診率の向上 ・がん検診推進事業に基づき、特定の年齢に対して、がん検診手帳の配布と無料検診の実施 (がんに罹患しやすい年齢に対して積極的に受診勧奨を行う) ・日曜日検診(4回)、土曜日検診(1回)の実施 ・がん検診と特定健康診査の同時実施 ・検診時に託児の実施 ③重症化予防 ・精密検査対象者に対する受診勧奨		
	②がん検診の受診率の向上									
	・胃がん(40-69歳)	男性 8.3% 女性 9.6%	H23年度	男性 9.2% 女性 10.1%	H24年度	50% (胃がん、肺がん、大腸がんは当面40%)	H29年度			
	・肺がん(40-69歳)	男性 16.6% 女性 24.8%		男性 16.2% 女性 24.3%						
	・大腸がん(40-69歳)	男性 9.7% 女性 12.4%		男性 10.6% 女性 13.4%						
	・子宮がん(20-69歳)	35.4%		34.3%						
	・乳がん(40-69歳)	39.7%		38.2%						
	循環器疾患	①脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)								①未受診者対策 ・訪問等による受診勧奨 ・案内チラシの作成 ・健康推進員を対象に健診に関する知識の普及啓発 ②発症予防 ・広報紙等による循環器疾患に関する知識の普及啓発 ・内臓脂肪症候群該当者に対する生活習慣改善への継続支援の実施 ③重症化予防 ・重度の高血圧者に対する医療機関への受診勧奨及び継続受診の勧め ・必要に応じて生活指導の実施
		・脳血管疾患	男性 51.3 女性 28.0	H22年	—		男性 41.6 女性 24.7		H34年	
		・虚血性心疾患 (急性心筋梗塞)	男性 22.0 女性 8.7		—		減少			
		②高血圧の割合の減少 (140/90mmHg以上の人の割合)	男性 31.6% 女性 29.4%	H23年度	男性 26.0% 女性 18.2%	H24年度	減少		H34年度	
③脂質異常症の減少 (LDLコレステロール160 mg/dl以上の人の割合)		男性 9.2% 女性 15.3%		男性 8.0% 女性 13.5%		男性 6.2% 女性 8.8%				
④メタボリックシンドローム予備群・該当者の減少		予備群・該当者1,067人(20.8%)		—		減少	H29年度			
⑤特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上										
・特定健康診査の実施率		36.1%	H23年度	—		60%	H29年度			
・特定保健指導の終了率	51.8%	(法定報告)	—		60%					
糖尿病	①糖尿病有病者の増加の抑制 (服薬中またはHbA1c6.1%以上の人の割合)	8.9%	H23年度	7.5%	H24年度	減少	H34年度	①未受診者対策 (循環器疾患と同様) ②発症予防 ・広報紙等による糖尿病に関する知識の普及啓発 ・内臓脂肪症候群該当者に対する生活習慣改善への継続支援の実施 ③重症化予防 ・血糖コントロール不良者に対する医療機関への受診勧奨及び継続受診の勧め ・治療中の方については医師の指示のもと、必要に応じて管理栄養士による栄養指導を実施		
	②治療継続者の割合の増加 (前年度 当該年度共に服薬ありと回答した人の割合)	84.0%		92.3%		現状維持				
	③血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 (HbA1c がJDS値8.0%(NGSP 値8.4%)以上の人の割合)	0.4%		0.4%		現状維持				

生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	慢性腎臓病	①糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少	9人	H23年	5人	H24年	減少	①発症予防 ・広報紙等による慢性腎臓病に関する知識の普及啓発 ・妊婦健診における将来の生活習慣病ハイリスク者に対する産後フォローの実施(定期健診のすすめ) ②重症化予防 ・腎機能低下の原因となる糖尿病、高血圧、高尿酸等の改善のため、腎機能低下者に対する食生活改善指導や必要に応じて受診勧奨及び治療継続への支援 ・市のCKDに関する健康課題を共有し、課題解決に向けた検討を行うCKD及び糖尿病予防会議の定期実施
	ライフステージごとの健康に関する生活習慣の改善	①適正体重を維持している人の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少) ・20歳代女性のやせの人の割合の減少(妊娠前にやせの人の割合) ・全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ・肥満傾向にある子どもの割合の減少(小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合) ・30～60歳代男性の肥満者の割合の減少 ・40～60歳代女性の肥満者の割合の減少 ・低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の減少 ②朝食欠食者の減少 ③朝食共食者の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	22.6% 9.6% 男子4.28% 女子2.88% 23.0% 14.4% 21.1% 3歳児 4.4% 5歳児 1.6% 小学生 1.1% 中学生 5.5% 5歳児 92.8% 小学生 84.9% 中学生 63.1%	H23年度 H22年 H24年度 H23年度 H23年度 H23年度 H23年度 H23年度 H23年度 H23年度	23.5% 8.9% 男子4.28% 女子2.88% 20.8% 14.4% 21.4% 3歳児 6.9% 5歳児 1.6% 小学生 0.7% 中学生 2.6% 5歳児 — 小学生 84.2% 中学生 61.3%	H24年度 H23年 H24年度 H24年度 H24年度 H24年度 H24年度 H24年度 H24年度	20% 減少傾向へ 減少傾向へ 現状維持又は減少 現状維持又は減少 現状維持又は減少 0% 増加傾向へ	H34年度 H34年 H34年度 H34年度 H34年度 H34年度 H34年度 H34年度
身体機能の維持・向上	①運動習慣者の割合の増加 ・30～64歳 ・65歳以上 ②介護保険サービス利用者の増加の抑制	男性 29.9% 女性 23.3% 男性 46.8% 女性 45.8% 3,207人	H23年度 H23年度 H22年度	男性 27.8% 女性 23.7% 男性 45.6% 女性 44.1% 3,451人	H24年度 H24年度 H24年度	男性 36% 女性 33% 男性 58% 女性 48% 4,666人	H34年度 H34年度 H37年度	①糖尿病の発症予防を目的とした運動教室を実施 ②水中運動教室を継続実施 ③健康推進員と連携し、市民に対して運動機会の提供 ④出前講座でロコモティブシンドロームについての知識を普及

ライフステージごとの健康に関する生活習慣の改善	飲酒	①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少 (一日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の人の割合)	男性 12.7% 女性 6.3%	H23年度	男性 11.2% 女性 5.8%	H24年度	男性 10.0% 女性 5.0%	H34年度	①ハイリスク者へのはたらきかけ ・酒害者回復クラブ、アルコール相談の実施(月1回) ②適正飲酒の推進 ・健診受診者への個別指導、健康まつり等での普及啓発
		②妊娠中の飲酒をなくす	4.6%		—		0%		
	喫煙	①成人の喫煙率の低下	12.1%	H23年度	12.0%	H24年度	10%	H34年度	①禁煙支援の推進 ・禁煙電話相談(月1回)、禁煙チャレンジ教室(年2回)、個別支援(随時) ②受動喫煙防止対策の推進 ・健康推進員を対象に受動喫煙に関する講演会を実施 ・受動喫煙防止の啓発ポスターの掲示(ポスターは市内小中学生より募集)
		②妊娠中の喫煙をなくす	2.1%		1.2%		0%		
	歯・口腔の健康	①歯の喪失防止		H23年度		H24年度		H34年度	①糖尿病発症予防教室、水中運動教室等や出前講座での歯周病予防教育の継続実施 ②妊婦教室、2歳児歯科健診、1歳児相談での歯科疾患予防啓発の継続実施 ③がん検診、特定健診結果説明時での口腔細菌観察による啓発の継続実施 ④学校における歯科保健教育の推進と支援、特に嚙ミング30(カミングサンマル)運動の啓発を実施 ⑤幼児健診、はみがき教室時にむし歯のリスクが高い児に対して管理栄養士と連携した歯科保健指導、生活指導の実施
		・60歳で24歯以上の歯を有する人の割合の増加	69.7%		70.8%		80%以上		
		・40歳で喪失歯のない人の割合の増加	87.7%		83.3%		90%以上		
		②歯周病を有する人の割合の減少		H23年度		H24年度		H34年度	
		・20歳代における歯肉に炎症所見を有する人の割合の減少	33.3%		18.4%		25%		
		・40歳代における進行した歯周炎を有する人の割合の減少	32.6%		33.0%		25%		
・60歳代における進行した歯周炎を有する人の割合の減少		59.0%		57.5%	45%以下				
③幼児・学齢期のむし歯のない子の増加			H23年度		H24年度		H34年度		
・3歳児でむし歯のない子の割合の増加	88.9%	88.8%		90%以上					
・12歳児の一人平均むし歯数の減少	0.65歯		0.49歯	0.5歯以下					
のこころの健康	①自殺者数の減少 (人口10万人当たり)	19.8	H22年	14.5	H23年	減少	H34年	①自殺に関する知識の普及啓発 ・窓口担当者会議の実施 ・こころの健康についての講話、イベント等での普及啓発を実施	
健康づくりに取り組む関係機関・団体との連携の強化	連と団市の連携	①健康推進員活動	実施		実施		実施継続	①地域住民と共に健康づくり活動の実施 重点的に地域の集会所の受動喫煙防止対策を実施	
	連と機関の連携	①連絡会議の開催	実施	H23年度	実施	H24年度	実施継続	H34年度 ①健康づくり推進協議会、母子保健連絡協議会、食育推進会議、地域職域連携実務者会議、CKD及び糖尿病予防連絡会議の開催	
	供の情健康提報	①健康情報の提供	実施		実施		実施継続	①健康づくり取り組み隊の募集・情報提供の開始	